

施策評価シート(第1期実施計画 中間評価)

1 施策の概要					
政策体系上の位置づけ	基本政策(1層)	活力と魅力あふれる力強い都市づくり			
	政策(2層)	魅力ある都市拠点を整備する	計画当初値(H27年)	直近実績値(HO年)	最終目標値(H37年)
	市民実感指標	① 市内の広域拠点駅(川崎駅、武蔵小杉駅、新百合ヶ丘駅)の周辺に魅力や活気があると思う市民の割合 70.0%			70.0%
		② 市内の地域生活拠点駅(新川崎・鹿島田駅、武蔵溝ノ口駅、鷺沼・宮前平駅、登戸・向ヶ丘遊園駅)の周辺に魅力や活気があると思う市民の割合 52.6%			52.6%
施策(3層)	施策コード	施策名			
	40501000	魅力にあふれた広域拠点の形成			
担当	組織コード	所属名			
	504100	まちづくり局市街地整備部地域整備推進課			
関係課	まちづくり局拠点整備推進室				
施策の概要	<p>●グローバル化が急速に進展する中で、首都圏の好位置にある本市の強みを最大限に活かした広域拠点の整備により、戦略的に「都市の成長」を引き寄せ、時代の変化に応じて必要となる都市機能の集積・更新により「都市の成熟化」を図ることで、都市の活力向上による持続可能なまちづくりを推進します。</p> <p>●川崎駅周辺では、商業、業務、文化、都市型住宅等の都市機能を、民間活力を活かしたまちづくりによりバランスよく整備を推進しています。特に、ミュージアム川崎とラゾーナ川崎プラザなどのある西口を中心に、大規模な土地利用転換を適切に誘導することにより、広域的な集客機能の集積を図るとともに、西口北バスターミナルの整備を契機として、東口駅前広場の再編整備を行うなど、広域拠点としてのまちづくりに取り組んできました。今後は、北口自由通路やミュージアム川崎とラゾーナ川崎プラザ、東芝ビルを結ぶ堀川町ペDESTリアンデッキの整備により、歩いて移動しやすい歩行者空間の整備を推進します。さらに、その効果を最大限に活用するため、JR・京急の駅間の連携強化を進めるとともに、民間活力を活かした羽田空港や臨海部の玄関口である京急川崎駅周辺のまちづくりを推進します。また、建物の高経年化が進む東口の既成市街地等については、計画的かつ段階的な土地利用誘導や既存ストックの有効活用等において、民間活力を活かしながら多様な都市機能の集積による土地の高度利用を図るなど、本市の玄関口としてふさわしい、更なる魅力を発信する安全・安心な都市拠点の整備を推進します。</p> <p>●小杉駅周辺では、土地利用転換に伴う民間再開発事業を推進し、老朽化した公益施設の再整備や駅前広場・都市計画道路等とともに、鉄道事業者との連携により新たな駅を整備するなど、本市の広域拠点としてふさわしいまちづくりを進めました。今後、小杉駅の南側では、小杉町3丁目東地区市街地再開発事業や国道409号の整備にあわせたまちづくりを進め、都市基盤整備を推進するとともに、北側では、医療・福祉、文化・交流機能を中心としたまちづくりを進め、多くの都市機能が集積した誰もが暮らしやすいまちづくりを推進します。</p> <p>●新百合ヶ丘駅周辺は、文化・芸術などの地域資源を活かした、賑わいのあるまちづくりを進めるとともに、周辺環境の変化等を見据え、新たな土地利用転換などに伴う適切な誘導や交通環境改善を図り、より質の高い、魅力ある広域拠点の形成を推進します。</p>				
直接目標	川崎・武蔵小杉・新百合ヶ丘駅周辺の魅力を高める				

2 成果指標やその他成果などの状況と成果の分析							
実施計画に位置付けた指標名(指標の説明)		現状値(年度)	目標・実績	H28年度	H29年度	単位	
成果指標	1 広域拠点(川崎駅・武蔵小杉駅・新百合ヶ丘駅)の駅周辺人口	12.6	目標値①	12.7	12.9	万人	
	指標の説明	H26	実績値②	-	-	↑	
	広域拠点の駅を中心に半径500m圏内の町丁目の川崎市統計書による人口を合計		達成率(①/②)	-	-	増減	
			指標達成度※1	-	-		
2 広域拠点(川崎駅・武蔵小杉駅・新百合ヶ丘駅)の駅平均乗車人員	52.4	目標値①	53.1	53.8	万人/日		
	指標の説明	H25	実績値②	-	-	↑	
	広域拠点の駅の川崎市統計書による乗車人員を合計		達成率(①/②)	-	-	増減	
			指標達成度※1	-	-		
その他数値で把握できる補足指標(指標の説明)			実績	H27年度	H28年度	H29年度	単位
1	指標の説明		実績				
2	指標の説明		実績				
その他定性的な成果 (当初想定していなかった発現効果などについて記載)							
指標等の成果分析 (指標の目標値達成を阻む外的要因等を含めて記載)							

※1 指標達成度の目安【a. 目標値以上(100%以上)、b. 現状値以上～目標値未満、c. 60%以上～現状値未満、d. 59%以下】

※2 指標達成度の目安【a. 目標値以上(100%以上)、b. 個別設定値以上～目標値未満、c. 60%以上～個別設定値未満、d. 59%以下】

3 施策を構成する主な事務事業の評価									
番号	事務事業コード 事務事業名	サービス分類	事務事業の概要 (簡潔に記載)	主な取組の実績	事業費(千円)		事業の達成度	施策への貢献度	今後の事業の方向性
					予算額	決算額			
						H27年度 H28年度 H29年度			
1	40501010 川崎駅周辺総合整備事業	その他	川崎駅周辺地区については、本市の玄関口にふさわしい、多様な賑わいや交流が生み出す活力と魅力にあふれた広域拠点の形成を推進します。		895,855		/		
	1,187,657								
2	40501020 京急川崎駅周辺地区整備事業	その他	京急川崎駅周辺地区については、羽田空港との直結などの地理的優位性を活かし、川崎の玄関口にふさわしい商業・業務等の集積による賑わいを民間主導で創出します。		5,970		/		
	20,000								
3	40501030 JR川崎駅北口自由通路等整備事業	その他	JR川崎駅へのアクセス性の向上と東西自由通路の混雑緩和、駅東西の利便性・回遊性等の向上を図るため、北口自由通路と新たな改札口を整備します。		2,941,705		/		
	2,466,653								
4	40501040 小杉駅周辺地区整備事業	その他	小杉駅周辺地区については、民間開発の適切な誘導と支援により、都市型住宅や商業、業務、公共公益施設などがコンパクトに集約した、市域の中心に位置する広域拠点として、ふさわしい都市拠点の形成を図ります。		1,400,849		/		
	1,561,422								
5	40501050 新百合ヶ丘駅周辺地区まちづくり推進事業	その他	新百合ヶ丘駅周辺地区については、民間開発の適切な誘導や交通環境改善を図り、より質の高い、魅力ある広域拠点の形成を推進します。		17,300		/		
	86,000								
6							/		
7							/		
8							/		
9							/		
10							/		

4 施策の進捗状況			
施策の進捗状況 (指標等の成果を中心に施策を構成する事務事業の評価等から総合的に評価)	区分	選択区分	進捗状況区分を選択した理由
		A 順調に推移 (目標達成している) B 一定の進捗がある (目標達成に向けて進捗している) C 進捗は遅れている (目標達成が遅れる可能性がある) D 進捗は大幅に遅れている (目標達成が難しい可能性がある)	

5 今後の方向性			
今後の事業構成の妥当性 (手段は妥当か?)	区分	選択区分	「事業構成の妥当性を選択した理由」及び「今後の方向性」
		I 効果的な事業構成である (現状のまま継続する) II 概ね効果的な構成である (一部見直し等の余地がある) III あまり効果的な事業構成でない (見直し等の余地が大きい) IV 事業構成に問題がある (抜本的な見直し等が必要である)	